

## 2022 年度 授業計画(シラバス)

学 科	言語聴覚士学科	科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	生涯発達心理学 I	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	1年生	学期及び曜時間	前期	教室名	
担 当 教 員	午道 青歩				
実務経験と その関連資格	研究活動は発達心理学, 認知心理学を専門とし, 青年期および児童期の社会的認知の発達に関する研究を行っている。 日本心理学会, 社会心理学会, 認知心理学会等に所属している。				
<b>《授業科目における学習内容》</b>					
生涯発達心理学とは, 人の誕生から一生を終えるまでの間にみられる発達の変化についての法則や特徴を明らかにしようとする心理学の1つである。本授業では胎児期から幼児期までの発達について学習をする。知覚, 言語認知, 運動, 遊び, 対人関係といった様々な側面の発達について学習する。					
<b>《成績評価の方法と基準》</b>					
授業内課題20%・定期試験80%					
<b>《使用教材(教科書)及び参考図書》</b>					
教科書は指定しませんが, 『言語聴覚士のための心理学 医歯薬出版』を参考図書とします。他には, 授業内で必要な資料を配布します。					
<b>《授業外における学習方法》</b>					
授業内容の復習をしてください。授業内課題(適宜指示)のための復習もしてください。そのほか授業の進行に応じて適宜指示します。					
<b>《履修に当たっての留意点》</b>					
本授業では発達心理学で有名な理論を多数扱います。国家試験の問題では発達心理学に関する専門知識が必要な問題が出題されます。それらを回答するためには, 発達心理学の理論を理解することが必要です。日常生活での人との関わりの中で感じることと関連づけることで専門用語も覚えやすくなるかと思えます。ぜひ授業で知った内容を, 日常生活での場面と重ね合わせて理解を深めていただければと思います。					
授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	授業を通じての到達目標	生涯発達心理学がどのような学問か理解すること。	教員作成の授業資料	(復習課題)生涯発達心理学という学問背景を理解する。	
	各コマにおける授業予定	オリエンテーション:生涯発達心理学の考え方と歴史			
第2回	授業を通じての到達目標	心理学の研究手法, 特に発達心理学の研究手法について理解すること。	教員作成の授業資料	(復習課題)それぞれの研究方法について特徴を理解する。	
	各コマにおける授業予定	発達心理学の研究手法と研究倫理			
第3回	授業を通じての到達目標	ヒトの発達に関わる要因を理解し, 成熟主義と行動主義について理解すること。	教員作成の授業資料	(復習課題)成熟主義と行動主義の特徴や違いについて理解する。	
	各コマにおける授業予定	ヒトの発達の規定要因:遺伝 VS 環境			
第4回	授業を通じての到達目標	胎児期から新生児期のそれぞれの時期における知覚発達の特徴を理解すること。	教員作成の授業資料	(復習課題)月齢ごとの知覚発達の特徴を理解する。	
	各コマにおける授業予定	胎児期から乳児期までの知覚発達			
第5回	授業を通じての到達目標	乳幼児期の身体発達とあわせて運動発達がどのように進むかを理解すること。	教員作成の授業資料	(復習課題)月齢ごとの運動発達の特徴を理解する。	
	各コマにおける授業予定	乳幼児期の運動発達			

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	授業を通じての到達目標	Piaget理論の基礎用語と発達段階前半について理解すること。	教員作成の授業資料	(復習課題) Piaget理論の根本的な考え方を理解する。
	各コマにおける授業予定	Piagetの発達理論1		
第7回	授業を通じての到達目標	Piagetの発達段階について理解すること。	教員作成の授業資料	(復習課題) 発達段階ごとの特徴について理解する。
	各コマにおける授業予定	Piagetの発達理論2		
第8回	授業を通じての到達目標	Vygotsky理論の基礎用語と内容を理解すること。	教員作成の授業資料	(復習課題) Vygotskyの理論について理解する。
	各コマにおける授業予定	Vygotskyの発達理論		
第9回	授業を通じての到達目標	愛着理論について理解し、周辺研究について理解すること。	教員作成の授業資料	(復習課題) 愛着理論やその周辺研究について理解する。
	各コマにおける授業予定	Bowlbyの愛着理論		
第10回	授業を通じての到達目標	乳幼児の感情発達や自己意識・自己認知の発達を理解すること。	教員作成の授業資料	(復習課題) 自己についての概念や発達による変化を理解する。
	各コマにおける授業予定	乳幼児の自己の発達		
第11回	授業を通じての到達目標	心の理論について理解し、その研究背景や研究方法について理解すること。	教員作成の授業資料	(復習課題) 心の理論の発達や研究方法について理解する。
	各コマにおける授業予定	乳幼児の他者理解の発達: 心の理論		
第12回	授業を通じての到達目標	言語発達とそれらに関わる要因について理解すること。発達初期のコミュニケーション能力の発達について理解すること。	教員作成の授業資料	(復習課題) 言語発達の段階とその特徴を理解する。
	各コマにおける授業予定	乳幼児の言語発達やコミュニケーション能力の発達		
第13回	授業を通じての到達目標	乳幼児期の仲間関係の発達、遊びの発達、その結果もたらされる発達について理解すること。	教員作成の授業資料	(復習課題) 仲間関係や遊びの種類による発達の意味を理解する。
	各コマにおける授業予定	乳幼児の仲間関係の発達と遊びの発達		
第14回	授業を通じての到達目標	道徳発達の理論や道徳性発達に関わる要因について理解すること。	教員作成の授業資料	(復習課題) 道徳性の理論や発達段階について理解する。
	各コマにおける授業予定	道徳性の発達について: Kohlbergの理論		
第15回	授業を通じての到達目標	前期の授業内容を振り返り、乳幼児期の発達がもつ意味を考えること。	教員作成の授業資料	(復習課題) 15回分の内容を総復習し、定期試験に備える。
	各コマにおける授業予定	乳幼児期の発達の意味を考える: 授業の総括		